

第4章

目指すべき将来像

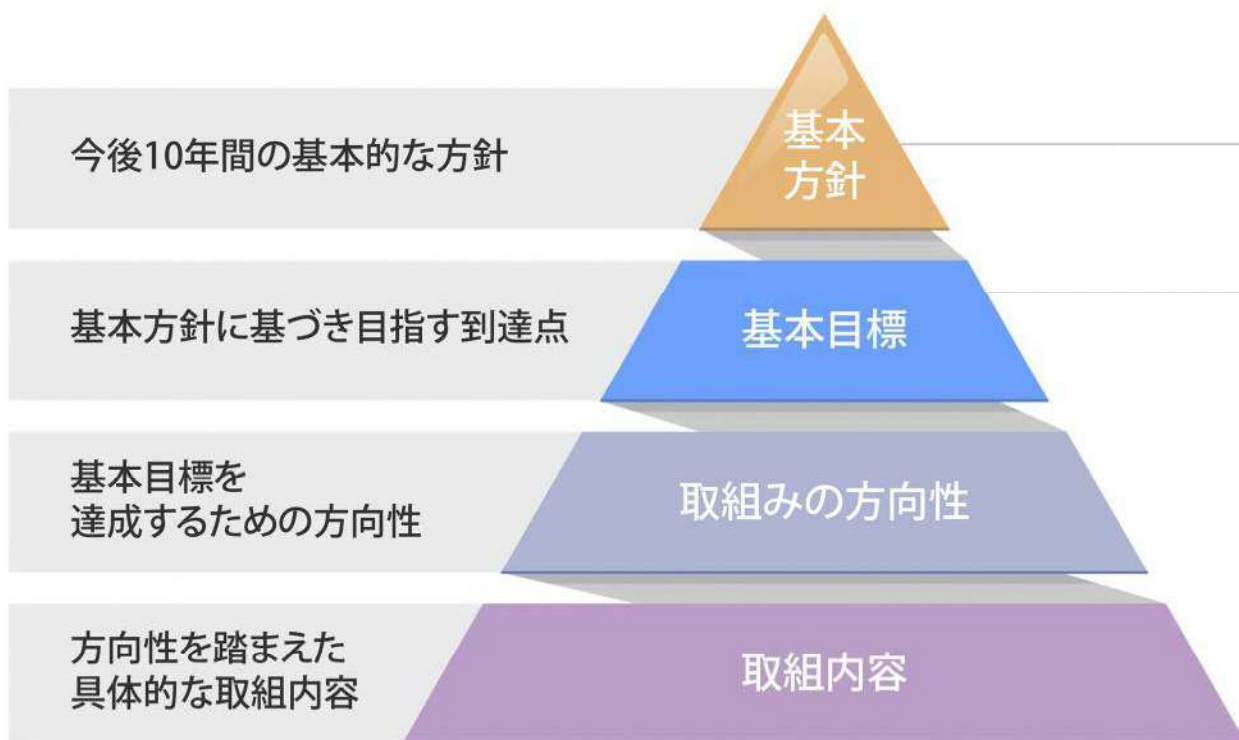
4-1 経営理念

4-2 基本方針と基本目標

4-1 経営理念

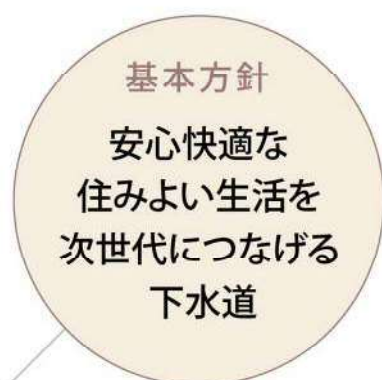
将来にわたり，社会や市民生活に欠かせない下水道事業を安定的に継続して行うことで，市民が安心して快適に暮らせる生活環境を実現します。

持続的発展が可能な社会の構築に貢献できるように平常時・非常時においても良好な下水道サービスを提供できるように適切に運営してまいります。



4-2 基本方針と基本目標

時代とともに社会情勢が変化する中、将来にわたり良好な下水道サービスを提供し、安全で快適な市民生活や社会活動をささえていくため、芦屋市の下水道事業の現状と課題を踏まえ、「基本方針」は、第5次芦屋市総合計画が示す芦屋市の今後10年間の目指すべき姿を達成するため、以下の内容とします。



- ☑ 施設の老朽化や自然災害の脅威や厳しさを増す財政状況などの課題に直面する中、安心して快適な生活を守る下水道を次世代につなげるよう、持続可能で安定した下水道事業を推進します。



- ☑ 老朽化した施設の改築を進めることで耐震化を図るとともに、10年に1度程度の確率で降る雨を排除できるよう施設整備を進めます。



- ☑ 計画的に点検管理を行い施設の延命化を図ることでコスト縮減に努めます。



- ☑ 生活に欠かせない下水道の役割や重要性について市民のみなさまにもっと知っていただくため、効果的な啓発活動に取り組みます。

